

アカデミーかわら版

キラリとひかる講座・WS



葛飾北斎 富嶽三十六景「甲州石班澤」青富士より構成

特集：多彩な10のワークショップ（WS）を紹介 ワークショップを眺めて！そして…チャレンジしてみよう！



プラザ 水曜 15:00～

WS-1
政治・社会

政治を振り回す「世論」の本質を見究めよう

「世論」とは何でしょうか。「世論調査」はどのように企画され、集計(分析)され、報道され、利用されるのでしょうか。永年報道の最前線におられた、元朝日新聞論説委員・政治部長で東洋大学名誉教授の薬師寺克行先生に、世論調査をめぐる様々な裏話をお聴きしながら、その実態を知り、民主主義と世論の関係を見つめ、私たちがなすべきことは何か、考えてみたいと思います。参加されるに際して特別な知識は不要です。毎回次回のテーマに関する資料をお渡ししますので、それを読み込んで頂き、まずは先生からコメントを頂きその後全員で意見交換するという形式で進めます。開催日程も全10回を10/7から2/10までと、じっくり取り組める日程としています。（担当理事 重藤和義）



く知るとともに、現在の紛争とどのようにつながり、これまで世界はどう対処してきたのか、解決の道筋は見えるのかを考えていきます。

本WSは、日本女子大学名誉教授臼杵陽先生（今期国際関係講座「パレスチナ・イスラエル紛争を考える」講師）に担当をお願いしています。テキストとして『世界史の中のパレスチナ問題』（臼杵陽著）を中心に、受講生間でリラックスした雰囲気でも議論し、理解を深めていきます。（代表世話人 須山隆二）

プラザ 月曜 15:00～

WS-2
国際関係

三つの一神教の関係から見たパレスチナ・イスラエル紛争

パレスチナ・イスラエル紛争は、宗教上の共通の聖地を抱える地域の紛争に加え、国際政治が絡み、さらに経済的、宗教文化的な諸要因も関係し、解決の糸口が見いだせない状況です。ユダヤ人問題に端を発するパレスチナ問題の歴史的経緯や、過去の時代の様相を詳し

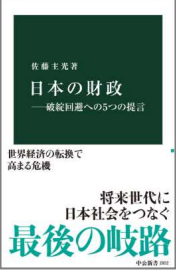


プラザ 金曜 15:00～

WS-3
経済

日本の財政 — 「責任ある積極財政」を考える

あなたは「積極財政派」？「財政再建派」？ 高市政権は「責任ある積極財政」を掲げ国家戦略に基づく集中投資などで経済成長を前提とした財政運営に挑戦しようとしています。加えて景気の下振れリスクを懸念し各種補助金も多用しています。一方、社会保障・安全保障、大規模災害への備えなども必須です。



中公新書 HP から

「責任ある」とは？ 佐藤主光先生のテキスト「日本の財政」をベースに勉強し、財政健全化と積極財政のバランスをどう取るのか？ 皆で考えていきましょう。

ワークショップでは各回の担当2～3名がテキスト要旨作成、疑問点・論点提起を行い、全員参加型で活発に意見を出し合ってテーマへの理解を深めていきます。皆さんの参加をお待ちします。（経済 WS 世話人一同）



プラザ 火曜 13:15～

田口卯吉『日本開化小史』を
読み解く



26 年後期の日本史WS講座は、明治前期の代表的史論である田口卯吉の「日本開化小史」を読み解きます。近代の歴史家は過去をどう解釈したかを勉強します。第1回は「日本開化小史」の入門編を学び、第2回・3回は第4章「鎌倉政府」の輪読と解説、第4回・第5回は第5章「室町政府」の輪読と解説、第6回は「日本開化小史」総括編を学びます。

ウィキペディアより

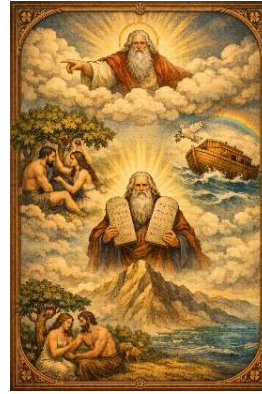
ゼミナール形式ですが、発表は強制しません。聴く側に徹することも可とし、発表は希望者を募り、講座内の質疑応答の中に組み込む形とします。初心者大いに歓迎します。

（WS担当参与 阿部秀一）



プラザ 木曜 15:00～

古典として読む旧約聖書



旧約聖書はユダヤ教、キリスト教の土壌となり、イスラム教にも影響をあたえていますが、宗教書としてだけでなく、古代文学・歴史・思想を映し出す貴重な古典として読み継がれてきました。旧約聖書を読んだことのある人、一部のストーリーを物語であるいは映画で見たことのある人、興味はあるが内容を知らない人、どなたでも本WS歓迎です。講師の解説を聞き皆で様々な立場から意見、感想を出し合い宗教的知識の有無にかかわらず古典としての旧約聖書を味わっていきましょう。

（代表世話人 富本直一）



プラザ 水曜 13:00～

古井由吉の短篇小说を
じっくりと読みすすむ

2026 年度後期の文学 WS は「古井由吉（1937～2020）の短篇小说をじっくりと読みすすむ」です。受講生の発表と講師の講義により作品の読みを深めます。毎回の担当を事前に本人の希望で決め、決まった時間内で感想、意見などを発表し、残りの時間はぜひともと発表したい人の意見を聞いたり、一人1分以内で全員（パスあり）が感想を述べたりします。



講師の時間は毎回充実したレジメを元に、作品の時代背景、先行研究を踏まえ受講生の発表にも言及しながら、作品分析、解説をしていただき作品の理解を深めます。



同時代を生きた古井由吉の作品をじっくり読むことで私たちの生きた時代を見直すきっかけとなることでしょう。文学の解釈は自由です。受講生それぞれの感受性が尊重され、自分にはない新たな気づきを与えてくれる和やかなWSです。



（担当理事 石塚初子）



プラザ・野外 木曜 13:15～

身近な環境・みどりから
持続可能な社会を学ぶ

身近にある環境・みどりの様々なテーマを取り上げながら持続可能な社会について座学と野外学習で学ぶワークショップです。

2026年度後期は、富士山噴火とその防災マ



東京大学千葉演習林

ップ、都市緑地保全、廃棄物の資源循環等を取り上げるとともに、野外学習では川崎エコタウン訪問、食と農および世界の動植物の現状、回遊

式庭園の環境と植物の生き方について学びます。

通常のカリキュラムの他にグループに分かれての自主活動も行います。環境・流域探訪・生物多様性等をグループのテーマとして、施設見学・現地探訪・情報収集等を通じて、テーマへの理解を深めていきます。仲間と一緒に進めていきますので、楽しく学んでいただけます。皆様も是非ご参加ください。

（担当理事 吉田泰磨）



プラザ・野外 木曜 10:30～

街角から掘り起こす地域の歴史—
街角の文化遺産に学ぶ①

学ぶ喜び・知る楽しさ・調べる意欲をモットーに毎回テーマを決めて学習しています。今回は、地域で歴史や地名の調査などを行っている方から、そのノウハウを学ぶという企画です。

植庭師の仲田さんは仕事柄、依頼人といろいろな話をする中から、自分の住む町の歴史や地名に興味を持ち、調べ出したらその虜になってしまったお一人です。ニヶ領用水井田堀の分流田向堀が敷地内を流れる家の許可を得て、試掘をさせてもらったという熱の入った経験の現場



に実際に案内してくれます。ニヶ領用水井田堀の分流田向堀

川崎歴史探究会は発足し

て1年足らずですが、最初の研究テーマが「川崎の廃寺」としました。何もわからず取り組むうちに、次々と新しい発見があり、その一端を紹介します。

岡山郷土誌会は地元の郷土研究を引継ぎ、その膨大な絵図や古文書を活用して、地域の講座を活かす活動を行っています。

(コーディネータ 菊地恒雄)

大山街道ふるさと館 木曜 13:30

WS-9
音楽・芸能「若」の一字にかける人生—
歌舞伎若女形考察

映画『国宝』では、若い主人公達が女形の舞踊「藤娘」で娘の初々しい恋心を表現、その美しさもあり大ヒット、これから歌舞伎はこの映画の以前・以降で語られるかもと言う人も出るほど歌舞伎のイメージの転換期ともなりました。



後期はこの「女形」に焦点を当て、歌舞伎四百年の歴史の中で、「男が女を演じる」ということがどのように磨き上げられてきたのか、江戸時代に女形の基礎を作り上げた役者の芳沢あやめ、そして現代歌舞伎界の代表、中村歌右衛門や坂東玉三郎を取り上げてその苦労や努力を見ていきます。

また、「女が男を演じる」宝塚や京劇の女形にも視野を広げていけるのも楽しみです。

(代表世話人 山崎直子)

新百合 金曜 13:30～

WS-10
美術Ⅰ・Ⅱ名著に挑戦！
高階秀爾『近代絵画史』(下)を読む

本ワークショップは、「美術愛好家」と言われるベテランの方から、「これからアートを学んでみたい」という初心者の方まで、楽しく学べる場です。2026年度の後期は前期に引き続き、高階秀爾著『近代絵画史(下)』(中公新書)を取り上げ、輪読形式を進めます。30名の受講生が3人ずつ10グループに分かれ、各章を分担して順番に発表します。発表と言っても、あまり堅苦しく考える必要はなく、やり方は人それぞれ自由です。担当する画家や作品について、自らの考えや感想を述べれば十分です。



受講生が発表している様子

諸川先生の軽妙洒落な解説と受講生との双方向のやり取りが続き、普通の講座とはひと味違う、ワークショップならではの和気あいあいとした雰囲気魅力です。美術を語り合える仲間と出会い、新しい発見を楽しみたい方にお勧めします。

諸川先生の軽妙洒落な解説と受講生との双方向のやり取りが続き、普通の講座とはひと味違う、ワークショップならではの和気あいあいとした雰囲気魅力です。美術を語り合える仲間と出会い、新しい発見を楽しみたい方にお勧めします。

(代表世話人 小森光修)

ご注意ください！

講座3「経済」の開講日時
変更のお知らせ

金曜⇒水曜 10:30～プラザ
「日本のイノベーション戦略」
横浜国立大学教授 真鍋 誠司

SDGs 講演会テーマ大募集

あなたのアイデア：
聞かせてください

連絡先: SDGs講演会実行委員会
かわさき市民アカデミー事務局
FAX) 044-722-5761
Mail) info@kawasaki-c-academy.jp



**キラリとひかる
“講座”もご紹介**

講座 28
イベント I

世界を旅する③
カリブ海世界・ツアー
～ 新旧大陸が交差した「歴史的空間」



プラザ 水曜 10:30～

「碧い海と白い砂浜」というイメージがあるカリブ海は、コロンブスの到達によって世界史の表舞台に登場したことはご存じのとおりです。



情熱のカーニバル

海賊たちが財宝と冒険を求めて駆け巡り、列強諸国が激しく覇権を争いました。その歴史は、新大陸発見、植民地支配、奴隷貿易、

独立運動など、人類の歩みと深く結びついています。

一方でカリブ海は、世界有数のリゾート地であると同時に、多様な民族と文化が融合した「世界の縮図」でもあります。また近現代には「米国の裏庭」とも呼ばれ、国際政治や経済の重要な舞台となってきました。

夢とロマン、そして現代世界を理解する鍵が詰まったカリブ海世界への知的な航海に、是非ご参加ください。（代表世話人 飯田信康）

地域協働
講座 B
生活

気象災害から身を守ろう
～身近な気象現象のしくみとふるまいを知る

プラザ 水曜 13:30～

地球温暖化によるここ数年の異常気象は、我々の重大関心事の一つです。日々の生活にマイナスの影響を与えるだけでなく、頻発する豪雨災害などで人命までもが脅かされる深刻な状況です。しかもそれは日本国内にとどまらず地球規模の大問題であり、近い未来の生態系をも脅かすことが危惧されています。



横浜地方気象台入り口旧庁舎（昭和2年竣工）の「あゆみ棟」

本講座では、身近な日々の天気予報のしくみから、未来の地球温暖化の見通しまでをなるべ

く平易にそして楽しく学びます。

第3回目では、簡単なモデル実験を観察することができ、第4回目では横浜地方気象台（中区山手）を訪れ、最先端の観測器具を見学することができます。（担当理事 金子 勉）

3回の講義で完結！短期集中講座

101

二人の日本史～夫婦編



新百合 火曜日 10:30～

前期「二人の日本史～補佐役の時代」の兄弟編に続き、第2弾として夫婦をテーマとして取り上げます。平安、鎌倉、江戸時代の権力者たる



皇女和宮と家茂 イラスト AC より

夫に全てを捧げ、影響を与えたと言われる妻を俎上に、女子力が歴史に与えた役割について

夫々の時代研究の第一人者の鈴木、関、大石各先生に解説していただきます。比翼連理の真相は如何に。

（代表世話人 森田幸士）

102

近現代思想史を私鉄経営者から見る
— 小林一三から堤清二まで

新百合 木曜日 16:30～



阪急グループ創業者の小林一三を、経営者としてだけではなく福沢諭吉から影響を受けた思想家としての小林を学び、



阪急マルーン Wikipedia より

五島慶太、堤康次郎・清二父子にその理念がいかにして受け継がれたのかを考察します。「歴史のダイアグラム（朝日新聞連載）」でお馴染みの“鉄学者”の異名をお持ちの政治学者原武史先生に解説していただきます。

（代表世話人 森田幸士）

認定 NPO 法人かわさき市民アカデミー

発行人 広報・地域連携部会

編集人 かわら版編集委員会

川崎市中原区今井南町 28-41 川崎市生涯学習プラザ 3F

電話 044-733-5590 FAX 044-722-5761

問合せメールアドレス HPはこちら

info@kawasaki-c-academy.jp

https://kawasaki-c-academy.jp/

